



校訓『誠健勤和』

富良野西中学校

《学校だより》

令和6年3月25日

3月号



樹人

視野は広く、視座は高く

校長 千葉良彦

西中生には、社会に出たときに自分の力で生きていけるようになってほしい。できるだけ幸せを感じながら生きてほしい。これが一番の願いです。

そのために、中学校生活で、できるだけ経験値を高めてほしいと思っています。それが、視野の広さや視座の高さにつながると考えるからです。

ところで、「視野は広い方がよい」というのは時折聞く言葉ですが、「視座」については一般的ではないかもしれません。

「視座」というのは、どの立場から見るか、という立ち位置のことを指すそうです。たしかに、人それぞれ、立場によって、見えているものが違っているように感じます。

たとえば、子どもたちでたとえると、クラスの状況をいち生徒として見るのか、あるいは委員長として見るのか、という見え方の違い。部活であれば、いち部員として見るのか部長としての立場からみるのか、という違い。そのときの立ち位置、ポジションによって、見え方や感じ方に違いがあるのではないかと思います。

これは、子どもたちが社会に出たときにも、似たようなことが言えるのではないのでしょうか。たとえば、会社の状況を1人の従業員として見るのか、社長として見るのかによって、同じ場所においても、見えているものや感じている課題は全く違ってくると思います。

「視野は、広い方がよい」というのはよく言われることですが、「視座は、高い方が生きやすい」というのも一理あるかもしれません。

もちろん、だれもが委員長や社長になれるわけではありません。ありませんが、たとえその地位になかったとしても、「もし自分がその立場だったら、何が見え、どう感じるだろうか……」と、一段高い視座に立って思いを巡らす習慣やスキルを身に付けることができれば、それが生きやすさにつながるのではないだろうか、と考えます。

西中生よ、経験値+「視野はより広く」・「視座はより高く」。



3月の西中

ZERO 運動月別目標 「次年度へ向けて準備しよう！」

月別 保健目標 「健康生活を振り返ろう！」

第73回 卒業証書授与式

3月10日（日）、青空が広がる中、第73回卒業証書授与式を行いました。

授与の場面では、千葉校長先生より卒業生一人一人に卒業証書が手渡されました。笑顔で堂々とした態度で証書を受け取っており、さすが今まで西中の生徒会活動を引っ張ってきた卒業生だなと感じました。

今年度は吹奏楽部の演奏で卒業生の入退場を行うことができました。また、保護者の皆様や来賓の皆様の前で在校生合唱「旅立ちの日に」、卒業生合唱「友」を披露しました。歌声は体育館いっばいに響き渡り、「合唱の西中」として伝統をつないできた感動的な歌を最後まで聞かせてくれました。

4月からは西中での思い出を胸に、各自の夢や希望に向かって新たな生活を楽しんでほしいと思います。



同窓会卒業生講話・入会式

3月9日（土）1校時、同窓会主催による卒業生講話及び入会式を行いました。今年度は51期生の太田さんと70期生の田代さんから講話をいただきました。

自身の体験談から、夢を他の人に語ることで様々な可能性が広がっていくこと。自分を大切に笑顔で素敵な高校生活を過ごしてほしいこと。失敗した経験が、自分にとって大きな力になるので、失敗をおそれず、チャレンジしてほしいことについてお話をいただきました。



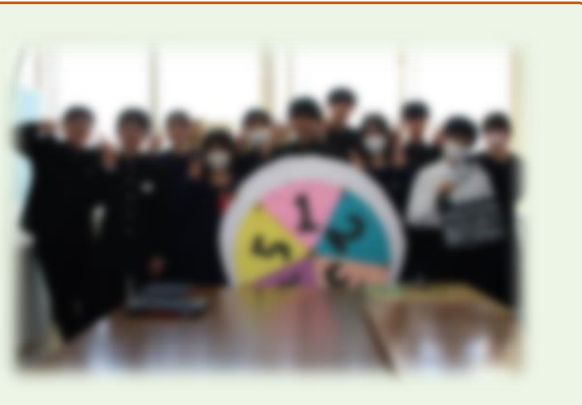
その後、行われた入会式では、山内副会長より卒業生代表 大柿さんに記念品が渡されました。また、同じく卒業生代表 滝口さんが、卒業生72名を代表して誓いの言葉を堂々と発表しました。



卒業生を送る会

3月8日(金)3,4校時に「卒業生を送る会」を実施しました。この会で在校生は、お世話になった卒業生に感謝の気持ちを込めて、生徒会が中心となり、工夫を凝らした内容を企画をしました。

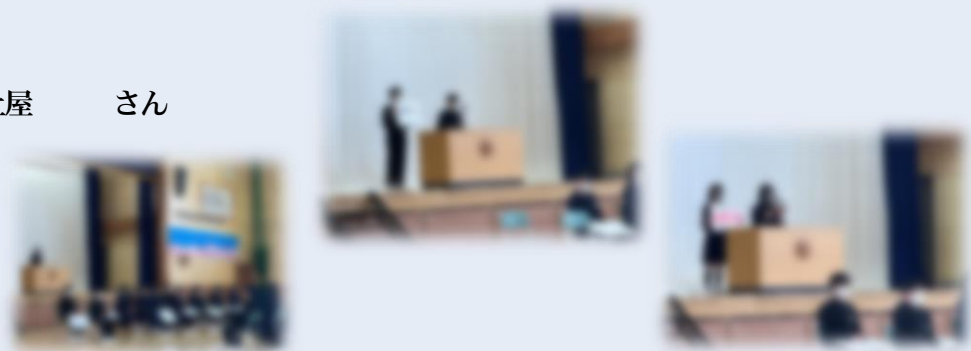
特に、思い出を振り返りながら進めた「西中版人生ゲーム」は、大盛り上がりでした。また、会の最後には、卒業生から在校生へメッセージが送られ、感動のひとときを過ごしました。



令和6年度 前期生徒会役員選挙

令和6年度前期生徒会役員選挙が行われ、選挙の結果、以下の通りとなりました。立会演説会では、立候補者による演説内容と発表の姿勢から、主体的に生徒会活動に取り組もうとする気概が伝わってきました。来年度も生徒会役員を中心に生徒全員で活力ある西中生徒会活動を推進してほしいと思います。

生徒会長	入交	さん
副会長	小林	さん 土屋 さん
書記長	四ツ嶋	さん
書記次長	大橋	さん
会計長	畠山	さん
会計次長	高橋	さん



～離任のごあいさつ～

教諭 吉武智仁 (横浜市の中学校へ)



西中での7年間、体育大会や学校祭はもちろんのこと、日常生活も含めてエネルギーに活動する子どもたちのそばで過ごす事ができた日々は私の宝物です。保護者のみなさま、地域のみなさま、今まで携わっていただいた全ての皆様、本当にありがとうございました。

教諭 三船誠 (旭川市立永山中学校へ)



6年間、大変お世話になりました。富良野西中学校の子どもたちが過ごす「青春」の日々に関われたことを嬉しく思っています。本当に多くの方に支えていただきました。富良野西中学校に関わるすべての皆さまに心よりお礼申し上げます。ありがとうございました。

教諭 山本晃司 (鷹栖町立鷹栖中学校へ)



4年間大変お世話になりました。ご迷惑をおかけすることが多々あったと思いますが、優しい生徒と保護者に支えられて、充実した日々を送ることができました。初めての教員生活が富良野西中学校で良かったと心から思います。ここで学んだことを新天地でも発揮できるように頑張ります。本当にありがとうございました。

事務職員 小林肇 (旭川市立光陽中学校へ)



西中学校での6年間は、北海道胆振東部地震や新型コロナウイルス感染症の発症など、過去経験のしたことのない苦労を共にしながらも、保護者の皆様には多くのご支援ご協力をいただきました。どんな時も笑顔で頑張る子どもたちと協力的な保護者の皆様に囲まれて過ごした6年間は、自分にとって忘れがたい大変貴重な時間となりました。心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

業務吏員 菅原春三



西中学校は居心地が良くて、14年間も過ごさせていただきました。生徒達は、自分の孫の成長を見ているようでした。本当に素直な生徒達で楽しく過ごさせていただきました。学校業務職員の締めくくりをさせていただいた西中関係者の皆様に心よりお礼申し上げます。

学校図書館司書 湯本裕美 (富良野小学校、鳥沼小学校へ)



生徒のみなさんの成長をすぐそばで感じることでできた幸せな4年間でした。作家や本の話、たわいなしなおしゃべり、その一つ一つが心に残っています。これからも、みなさんのそばにいつも本がありますように……。ありがとうございました。



富良野西中学校の自転車通学期間が始まるまで、自転車での登校はできません。(4月15日頃予定) よろしくお祈りします。

3 (水) 新入生学級編成貼出	15 (月) 二計測 (全年学)	19 (金) 参観日 PTA総会
4 (木) 2・3年学級編成貼出	16 (火) 富良野市教研	20 (土) 開校記念日
5 (金) 着任式・始業式・入学式	17 (水) 交通安全教室	22 (月) 保護者懇談(1・2年) (~26日)
8 (月) 対面式・部活動紹介	18 (木) 全国学力・学習状況調査	25 (木) 修学旅行 (~27日)
12 (金) 学力テスト(全年学)	生徒総会 部活動集会	29 (月) 昭和の日
		30 (火) 振替休業日(3年)(27日分)